

# 大学院単位認定

この公開講座・セミナー・シンポジウム等は大学院医学研究科の単位認定対象となっております。単位認定の条件や対象科目等は下記をご確認ください。

## 単位認定条件

大学院生の方は、受講後、「出席票」を教務課(大学院担当)までご提出ください。  
出席票は、履修管理システムからダウンロードすることができます。

### 【履修管理システム】

博士課程：<http://lms.juntendo.ac.jp/>

修士課程：<http://mst.juntendo.ac.jp/>

## 認定科目

### 【修士課程(医科学コース)】

選択科目「**大学院セミナー**」

順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所  
共催：順天堂大学大学院 医学研究科



# 第19回環境医学研究所 プロジェクト研究報告会

2022年5月27日(金)  
18:00~20:00  
Web開催

## 1. 2021年度環境医学研究所 プロジェクト研究報告

(タイトル番号：1~16)

## 2. 2021年度環境医学研究所 研究成果報告

(タイトル番号：17~31)



**\* 5月26日(木) 正午までにお申込みください**

参加申込先：kanken@juntendo.ac.jp

当日までにご参加URLのご案内メールをお送りします

詳しくは環境研HPをご覧ください

# 第19回環境医学研究所 プロジェクト研究報告会 発表タイトル

## 2022年5月27日（金） WEB開催

討論時間 奇数：18:00～19:00 / 偶数：19:00～20:00

No.1～16：2021年度環境医学研究所 プロジェクト研究報告			No.17～31：2021年度環境医学研究所 研究成果報告		
1	秋葉久弥	サイトカインレセプター“Y”に作用する新規リガンドの同定	17	岡野（横山） 美樹子	慢性結膜炎の記憶型病原性Th2細胞におけるIL-33-ST2-CGRP経路を介したかゆみのメカニズム
2	浅田洋輔	抗IL-33抗体のアレルギー性結膜炎抑制効果とそのメカニズムの解明	18	奥田真帆	骨髄増殖性腫瘍におけるCREB3L1遺伝子の発現とその意義
3	糸魚川善昭	肩腱板修復後の酸化ストレス・SOD活性の変化と抗酸化剤の効果	19	加藤 塁	分子標的薬の皮膚障害に対する抗真菌薬の影響とそのメカニズムの解明
4	猪俣武範	花粉症用スマホアプリを用いたデジタルフェノタイピングによるヒト中心のユビキタス医療の実現	20	片岡裕子	全身性強皮症モデルマウスにおける抗CTGF抗体の有効性の検討
5	大倉英浩	テラーメイド抗神経膠芽腫抗体を用いた新たな治療戦略の開発	21	鎌田弥生	ヒト三次元培養アトピー性皮膚炎モデルの構築
6	大沼 圭	慢性閉塞性肺疾患（COPD）に対するIL-26標的治療法の開発	22	河村麻佑	難治性痒みを呈する皮膚疾患患者における血漿オピオイド量と痒みとの相関性の解析
7	奥野利明	ドライアイモデルにおけるBLT2受容体の保護的な役割の解明	23	岸 龍馬	デュピルマブ治療前後のアトピー性皮膚炎におけるバイオマーカーの変動と表皮内神経線維の分布解析
8	坂入伯駿	GRP受容体の異種GPCR間相互作用に基づく新たな痒み増悪メカニズムの解明	24	古宮（須山） 栄利子	Mu-オピオイドによる末梢での痒覚過敏誘発機構の解明
9	佐藤 匡	シングルセルRNA-seqを用いた加熱式タバコによる肺傷害の解析	25	趙 巧鳳	Effects of different psychological stress in the pathogenesis of atopic dermatitis
10	千葉麻子	SARS-CoV-2に対する獲得免疫応答に性別がおよぼす影響についての研究	26	富田裕之	全身性エリテマトーデスにおけるmicro RNAのバイオマーカー及び治療標的としての可能性
11	常深泰司	iPS細胞から構築した血液脳関門(iBBB)によるパーキンソン病の病態解明	27	中山仁志	抗糖鎖抗体の結合特異性及び自然免疫細胞による抗酸菌貪食への効果に関する検討
12	富永香菜	セマフォリンシグナルが介在するがん転移微小環境形成メカニズムの解明	28	花房 慶	リゾソファチジルグルコシド/GPR55シグナルはマクロファージによる好中球ホメオスタシスの制御を司る
13	松下 訓	非弁膜症疾患における術後心房細動発生率の性差は左房周囲脂肪に関連する	29	早川国宏	イミキモドを継続的に曝露した雌のNZBWF1マウスのループス腎炎は自然発症とは異なる
14	安川武宏	生体内環境におけるがん関連線維芽細胞-がん細胞間のミトコンドリアトランスファーによるがん悪性化促進メカニズムの解明にむけて	30	本田耕太郎	搔破行動の繰返しに関する法則の解明
15	山下和成	環境因子・がん化による組織線維化機構の解明と治療法開発	31	横山紀子	AML細胞膜に局在するPtdGlcはマイクロドメインを形成し分化及びアポトーシスを誘導している
16	吉原利典	性別特異的TGF-βシグナル伝達応答に着目した筋萎縮からの回復戦略			